

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	東京電力エナジーパートナー株式会社 代表取締役社長 川崎 敏寛
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区内幸町一丁目1番3号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p><東京電力ホールディングス株式会社></p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループ経営管理 ・水力・新エネルギー発電事業 ・賠償・廃炉・復興推進等 ・原子力発電事業 <p><東京電力パワーグリッド株式会社></p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般送配電事業等 <p><東京電力フュエル&パワー株式会社></p> <ul style="list-style-type: none"> ・火力発電事業(離島を除く) ・火力発電に係る燃料調達事業 ・資源開発事業等 <p><東京電力エナジーパートナー株式会社></p> <ul style="list-style-type: none"> ・小売電気事業 ・ガス事業等

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	東京電力エナジーパートナー株式会社 業務統括室 総務グループ	
	連絡先	電話番号	03-6363-4189
		ファクシミリ番号	03-3596-8771
		電子メールアドレス	
公表の 担当部署	名称	東京電力エナジーパートナー株式会社 業務統括室 総務グループ	
	連絡先	電話番号	03-6363-4189
		ファクシミリ番号	03-3596-8771
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2018年08月01日 ~ 2019年07月31日		
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	http://www.tepco.co.jp/ep/index-i.html
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	<input type="checkbox"/> その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	32,009.77	30,004.59

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.486	0.475	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.519	0.503	
調整後CO ₂ 排出係数	0.474	0.462	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

■ 温暖化対策の実効性を高めるには経済成長との両立が肝要と考えており、環境負荷を低減する技術の探索と可能性評価等、エネルギー事業者として「S(エス)+(プラス)3E(スリーイー)」（安全性・安定供給・経済効率性及び環境適合）の実現に貢献してまいります。

■ 自由競争環境下でのCO₂削減は大きな挑戦と考えているが、再生可能エネルギーの活用、最新鋭火力発電設備の導入等を通じて、排出係数の低減に努めております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	6,239,837	9.48%	7,318,252	11.59%
(FIT電気)	2,899,257	4.40%	3,471,177	5.50%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

■ 再生可能エネルギーについては、CO₂削減やエネルギー・セキュリティの確保といった観点から、固定価格買取制度への協力も含め、東京電力グループとして、普及促進に向けて積極的に取り組んでいます。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
697,813	1.06%	431,478	0.68%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

■当社は、他社から高炉ガスや廃棄物などの未利用エネルギーにより発電した電力を購入しています。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

■東京電力フュエル&パワー株式会社では、コンバインドサイクル発電の導入等、技術開発と改良を重ねながら、火力発電熱効率の向上に取り組んでいます。
2016年度には、熱効率約61%を実現する1,600℃級コンバインドサイクル(MACC II)発電の営業運転を開始いたしました(川崎火力発電所)。

■コンバインドサイクル発電設備において、ガスタービンや高中圧蒸気タービンを取り替えることにより、熱効率の向上を図りました(富津火力発電所・横浜火力発電所)

■発電計画の策定に当たっては、熱効率の高い設備を優先して稼働させ、熱効率の低い設備を停止するなど総合熱効率を高めるよう努めています。

■復水器の冷却水配管や、ガスタービンコンプレッサの清掃を定期的実施し、発電設備の熱効率維持に努めています。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

■企業の生産活動や、家庭での生活環境などに大きな影響が生じない「無理のない範囲」での節電をお願いしました。

■「でんきの省エネ術」による家電のご使用方法の紹介をはじめ、ご家庭向け会員サイトである「くらしTEPCO」や、法人・事業用のお客さま向け会員サイトである「ビジネスTEPCO」などで省エネ情報の提供などを積極的に行っています。

■お客さまのニーズに応えるべく、発電の際にCO2を排出しない水力発電の電力のみを販売する料金メニュー(アクアプレミアム、アクアエナジー100)を提供しています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

■東京電力グループでは環境マネジメントシステムの一環で、主要な環境影響や環境保全対策について環境指標を定め、可能な限り定量的な目標値を掲げ、その達成に向け定期的なチェック&レビューを実施しています。